

社会資本総合整備計画 事後評価書

下諏訪町における地域防災拠点の整備

ながのけん しもすわまち
長野県 下諏訪町

平成28年9月

社会資本総合整備計画 事後評価書

平成28年9月9日

計画の名称	下諏訪町における地域防災拠点の整備			
計画の期間	平成23年度 ~ 平成27年度 (5年間)	交付対象	下諏訪町	
計画の目標	<p>下諏訪町は平成14年に東海地震に係る地震防災対策強化地域に指定され、また平成18年7月豪雨災害による激甚被害の発生等が契機となって地域住民の防災意識が高まり、自主防災会の組織率はほぼ100%が達成され毎年開催される下諏訪町防災訓練へも住民の主体的参加がされている。一方で、山地が多く平坦地が少ない当町の地形的条件から市街地区域（用途地域内）において避難地や防災拠点として機能できる公共空地が限られ、日常の防災活動及び大規模災害発生時の対策活動の拠点の整備が必要である。</p>			

計画の成果目標（定量的指標）	住民1人あたりの地域防災活動拠点面積を0.0㎡/人（H22）から2.9㎡/人（H27）に増加
----------------	--

定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値			備考						
	当初現況値 (H23当初)	中間目標値 (H25末)	最終目標値 (H27末)							
開設した地域防災拠点面積を人口で除する。	0.0 ㎡/人	1.5 ㎡/人	2.9 ㎡/人							
全体事業費	合計 (A+B+C)	2,365.6百万円	A	2,365.6百万円	B	—	C	—	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	—

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
下諏訪町建設水道課において実施	平成28年9月（事業終了後）
	公表の方法
	町ホームページにて公表

1. 交付対象事業の進捗状況



交付対象事業															
A1 道路事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
									H23	H24	H25	H26	H27		
A1-1	公園	一般	下諏訪町	直接	下諏訪町	都市公園事業（赤砂崎公園）	地域防災拠点 A=7.3ha	下諏訪町						2,365.6	
									合計						
B 関連社会資本整備事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
									H23	H24	H25	H26	H27		
									合計						
番号	一体的に実施することにより期待される効果										備考				

C 効果促進事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
									H23	H24	H25	H26	H27		
										合計					
番号	一体的に実施することにより期待される効果													備考	

※交付対象事業については、できるだけ個別路線ごとに記載すること。

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況										
<p>I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況</p> <ul style="list-style-type: none"> 当公園開設区域にて町総合防災訓練を行い、地域住民の防災意識が高まった。 下諏訪町総合防災訓練の実施：3回 (H26、H27、H28) 公園内にヘリパッドを整備したことにより、災害、救急、訓練における防災・救急機能が向上した。 <p>【出動】 関係機関ヘリコプターによる山林火災消火活動：1回 ドクターヘリコプターによる救急搬送：6回 警察航空隊ヘリコプターによる負傷者山岳救助活動：1回</p> <p>【訓練】 陸上自衛隊ヘリコプターによる離着陸訓練：1回 県消防防災航空隊ヘリコプターによる離着陸訓練：10回 警察航空隊ヘリコプターによる離着陸訓練：5回</p>										
										
					【下諏訪町総合防災訓練 状況】			【山林火災消火活動 状況】		

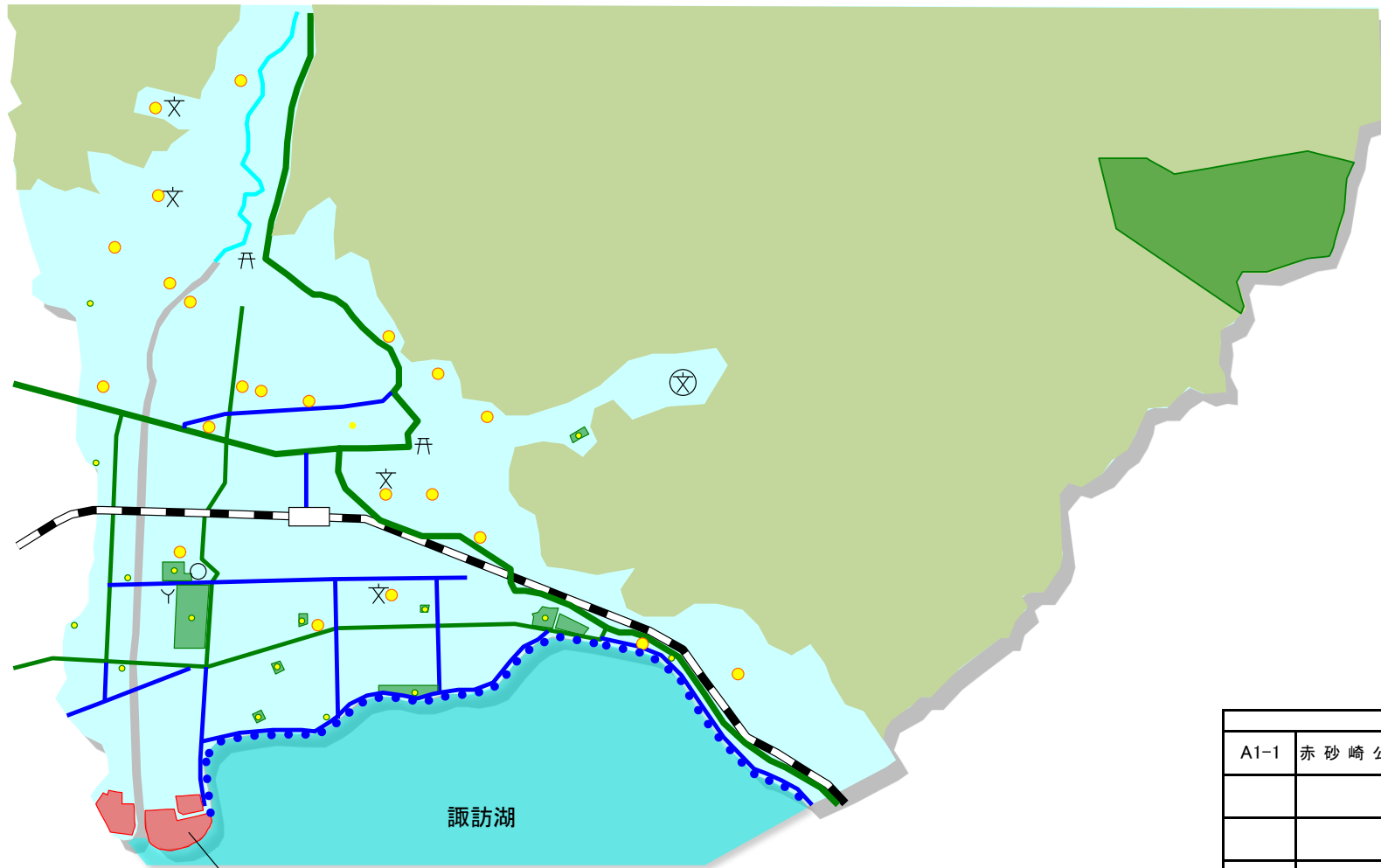
II 定量的指標の達成状況		指標	最終目標値	2.9 m ² /人	目標値と実績値に差が出た要因	・公園整備を行うための用地取得を先行したため。
		住民1人あたりの地域防災活動拠点面積の割合	最終実績値	1.2 m ² /人		

<p>III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)</p> <ul style="list-style-type: none"> H24にジョギングロード、H25、26に防災ヘリポート広場、ピクニック広場、H27に多目的広場、親水広場を開設し、多くの地域住民にゆとりと潤いのある公園として利用されている。 										
										

3. 特記事項(今後の方針等)										
<ul style="list-style-type: none"> 引き続き次期計画において、早期完成を目指し、災害時の活動拠点の整備およびゆとりと潤いのある公園整備を継続していく。併せて、防災訓練等にて地域住民の防災意識の向上を図っていく。 利用環境のさらなる向上を図るため、サイクリングロードの整備、バーベキュー広場の整備等を行う。 										

社会資本総合整備計画

計画の名称	下諏訪町における地域防災拠点の整備		
計画の期間	平成23年度 ~ 平成27年度 (5年間)	交付対象	下諏訪町



A1-1 都市公園事業(赤砂崎公園)
A=7.3ha

凡例		
A1-1	赤砂崎公園整備事業	
国・県道		避難施設
主要町道		避難所(都市公園)
都市計画公園		ジョギングロード(避難路)完成区間